

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	札幌市立北白石小学校 第3学年 98名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (社会科) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	- 自分たちの住んでいる身近な北郷地区、白石区について、特色のある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物等を観察、調査したり、地図にまとめたりして調べてきた。身近な地域から札幌市へと大きく視点を広げ、身近な地域で学習してきた活動を生かし、「札幌市についてもっと知りたい。」という追及意欲を継続させ、主体的に課題解決できる子どもを育てる。 - オリンピックという歴史的な出来事にスポットを当て、「私たちが住む札幌」に誇りをもち、未来に向けてよりよい街づくりを担う大人の育成を目指す。実際に、オリンピックミュージアムを訪問することにより、インターネットや図書の利用ではできない実体験やインタビュー活動を通し、オリンピックを一つの契機に都市機能を高め発展してきた札幌について深く学ぶ子どもたちの姿を期待する。
5 取組内容	○指導計画【8時間扱い】社会科 第1単元 「わたしたちのまち みんなのまち」 小単元2 「市の様子」 - 札幌市の地図、航空写真を見ながら、札幌市について知っていること、場所、歴史、について交流し、「札幌市についてもっと知りたい」という単元を貫く学習意欲をもつ。その中で、2020東京オリンピックや1972札幌オリンピックについて関心をもつ。(1/8) - 札幌オリンピックから受け継ぐ札幌市内にある大きな競技場や体育館、競技施設について調べる活動を通して、札幌オリンピックをきっかけに札幌の街が大きく変わったことに気付く。(2/8) - オリンピックによって建設・整備された交通機関、開業された商業施設や住宅地を調べ、土地利用について気付く。(3/8) - オリンピック開催によって大倉山ジャンプ場や真駒内アイスアリーナなど様々な競技場があることにより、札幌市民がスポーツに親しむことができ、スケートやスキーの国際大会が盛んに行われ、イベントの開催地として世界的に知られていることに気付く。

	く。(4/8) ・大倉山から市内を一望し、札幌市の街並みについて知る。(当日) ・オリンピック競技の疑似体験を通して、冬のスポーツに親しみをもち、北国札幌に育つ子どもたち自ら健やかな体の育成のため運動能力や体力の向上を目指そうとする意欲をもつ。(当日) ・オリンピックで活躍した選手紹介や使用した道具を見学することで、夢の実現のために頑張った選手たちの努力や思いに気付く。(当日) ・学習のまとめ 札幌市を紹介するポスターを作ろう(5/8～8/8) ・オリンピックについて学んだことをまとめるとともに、夢の実現に向けて考える道徳の授業「希望と勇気」(1/1)を行う。 ○取組の様子 ・オリンピックから競技について、また、オリンピックに出場した時のお話を伺う。初めは「バイアスロンって何？」という子どもたちも、徐々に興味をもち、オリンピックに出場するために努力したことや競技の魅力について理解することができた。 ・スキージャンプやボブスレーの疑似体験を通し、競技の楽しさや迫力を味わうことができた。 ・オリンピックを身近に感じ、オリンピック選手の素晴らしさ、オリンピックの意義、応援する人々の思いを考えることができた。 ・大倉山ジャンプ台の急斜面を見て「高い」、大倉山展望台から札幌の街並みを見て「きれい」「広い」と叫ぶ。美しい札幌の街並みを発見していた。
6 主な成果	・自分たちが住む故郷“札幌”に誇りをもち、愛する気持ちを育むことができた。 ・札幌の街づくり、歴史を学ぶことを通して、未来に向けて“札幌”をよりよいまちにしようという意欲をもつことができた。
7 実践において工夫した点	・特になし
8 主な課題等	・オリンピックミュージアムでのオリンピックの話は分かりやすかったが、パワーポイントの漢字や言葉は小学3年生には難しかった。分かりやすい語句を使用していただけるとありがたい。
9 今後の取組について	・2020 東京オリンピック、2019 ラグビーW杯など札幌でも行われる大会について関心をもち、関わりろうとする態度を育成する。 ・子どもは、オリンピックの話を聞き、将来に向けて夢をもつこと、努力の大切さを学ぶことができた。夢実現に向けた日々の努力を継続的に認め、励ます。